経営協議会学外委員からの意見を活用した事例の公表について

平成28年度 公表内容

主な事例	内容
女子学生の増加に向けた施策 強化について	経営協議会学外委員の意見を踏まえ、女子学生の増加に向けた 施策を強化するために「女子学生のためのテクノフェスタ」を 引き続き実施するとともに、国立研究開発法人科学技術振興機 構の女子中高生の理系進路選択支援プログラムに申請した。

経営協議会学外委員からの意見を活用した事例の公表について

平成30年度 公表内容

主な事例	内容
名古屋工業大学のPRについて	平成30年6月21日の経営協議会において、何が名古屋工業大学かを含めて、しっかりPRする必要があるとの意見があり、その議論を踏まえ、定例記者会見(学長と報道機関記者:2018.8.6、2018.11.9)を開催し、今後も継続的に実施することとした。また、ステークホルダーに向けて本学の教育研究活動及び業務・決算を報告する教育研究活動報告会(2019.3.26)を開催し、今後も実施することとした。
役員の業績評価とその結果の 報酬への反映について	平成30年9月20日の経営協議会において、役員の業績評価とその結果の報酬への反映については、職員の勤務評価と異なり慎重に検討すべきとの意見を受けた。その議論を踏まえ、業績評価の反映については、慎重に検討することとし、従来どおり取り扱うこととした。なお、報酬算定額の増減をしないときにも経営協議会の意見を聞くこととした。

経営協議会学外委員からの意見を活用した事例の公表について

2019年度 公表内容

主な事例	内容
工業高校からの優秀な人材を 集めること、また第二部改組 について、学外等からの要望 を聞くための取組	2020年1月16日の経営協議会において、工業高校からの優秀な人材を集めること、また社会人向けのリカレント教育を行うための第二部改組については、学外等から要望を聞くべきとの意見を受けた。その議論を踏まえ、愛知県内の工科系高校を対象に説明会(2020.5.13)を開催し、夜間主課程設置の構想概要を説明するとともに、アンケートを実施した。また、本学企業研究セミナー参加企業に対してもアンケートを実施し、これらアンケートで得られた要望を踏まえ、第二部改組計画を策定した。
テレワークを含めた職員の在宅勤務の検討と環境整備	2020年1月16日の経営協議会において、テレワークを含めた職員の在宅勤務を検討することが、単科大学である名工大の業務効率化における1つの施策ではないかとの意見を受けた。大学内において、環境整備を順次準備を進めていたところ、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、本学においても2020年4月13日からテレワーク(VPN接続により学外から学内限定コンテンツ/教職員・学生ポータル等にアクセスでき、大学と同じ環境下で業務実施が可能)を実施した。事前に準備を進めていたため非常にスムーズに導入することが可能であった。また、上記実績を踏まえ、2020年度中に「新しい業務スタイル」として、新たな在宅勤務制度を導入した。